

塚原歴史民俗資料館

1 概要

熊本市塚原歴史民俗資料館は、館名のとおり国指定史跡塚原古墳群に隣接しており、同史跡のガイダンス施設の役割も果たしている。

館内には、塚原古墳群からの出土資料をはじめ、城南町時代に収集された数万点にのぼる考古・歴史・民俗分野の資料を収蔵展示している。

主な展示物には、重要文化財の台付舟形土器、県指定重要文化財の千々屋寺の馬頭観音立像や国指定史跡阿高・黒橋貝塚、御領貝塚出土の資料、県内最古の旧石器時代の石器（沈目遺跡）、貴重な弥生時代の青銅器（新御堂遺跡）、県内最古級の寺院跡陳内廃寺の出土瓦等がある。また、考古学史を語るうえで重要な小林久雄氏収集の資料（通称小林久雄コレクション）を収蔵展示している。

＜熊本市塚原歴史民俗資料館のあゆみ＞

昭和 49 年 12 月 日本道路公団・文化庁・熊本県・城南町の四者協定により資料館建設の方針決定。

昭和 51 年 12 月 塚原古墳群国指定史跡となる。

昭和 54 年 3 月 『塚原古墳群管理計画書』により、資料館に係る基本計画を策定。

昭和 56 年 4 月 城南町歴史民俗資料館建設準備委員会発足。

昭和 56 年 7 月 建設予定地発掘調査。

昭和 57 年 9 月 城南町歴史民俗資料館の建設に着工。

昭和 58 年 3 月 城南町歴史民俗資料館が竣工。

昭和 58 年 11 月 城南町歴史民俗資料館が開館。

平成 2 年 資料館敷地内に古代祭再現石像群設置。

平成 3 年 資料館敷地内に竪穴住居・高床倉庫築。

平成 22 年 3 月 合併により、熊本市塚原歴史民俗資料館と改名。

平成 28 年 4 月 平成 28 年熊本地震の影響を受けて一時休館。
(平成 29 年 7 月再開)

令和 5 年 11 月 開館 40 周年



資料館全景



考古展示室

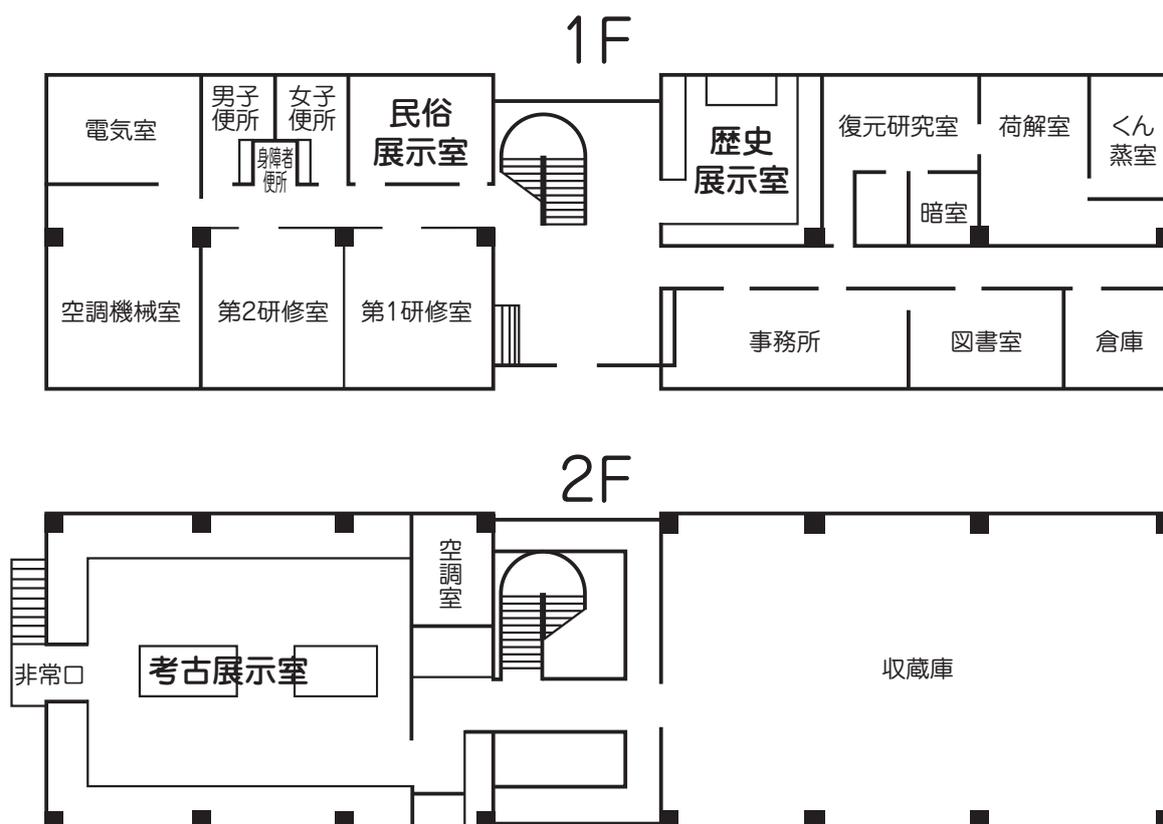


歴史展示室



民俗展示室

塚原歴史民俗資料館概要図



<熊本市塚原歴史民俗資料館施設面積>

敷地面積	7301 m ²	延床面積	1,387 m ²
建築面積	890 m ²	展示室面積	351 m ²
考古展示室	280 m ²	事務室	43 m ²
歴史展示室	43 m ²	倉庫	14 m ²
民俗展示室	28 m ²	荷解室	21 m ²
収 蔵 庫	306 m ²	機械電気室	87 m ²
研 修 室	87 m ²	ロビー	87 m ²
図 書 室	28 m ²	便 所	28 m ²
復元研修室	43 m ²	その他	275 m ²
燻 蒸 室	17 m ²		
●構 造 鉄筋コンクリート2階建て			
●事業費 324,718千円			
※復元研究室には、器具室・暗室を含む。			

2 学芸活動

1 展示

ア パネル巡回展

「2023【全国巡回展】～Kid's 考古新聞コンクール」

期 間 10月1日（日）～10月29日（日）
（開催日数）25日

会 場 塚原歴史民俗資料館特別展示室

入場者 330名

内 容 令和5年度も令和4年度に引き続き、Kid's 考古学研究所主催の2023【全国巡回展】～Kid's 考古新聞コンクールを共催展として実施した。同展示会は毎年開催されており、全国の考古学少年・少女のアイデアあふれる内容の作品が並んだ。すべて手書きであり、制作した子どもたちの特色があふれて面白い。



イ 企画展

(ア)「世界の昆虫展 in 城南」

期 間 8月13日（日）～8月19日（土）
（開催日数）6日

会 場 塚原歴史民俗資料館研修室

入場者 236名

内 容 熊本博物館が所蔵する世界の昆虫標本の展示と合わせて、三宅貴広氏所有の生体展示を行った。



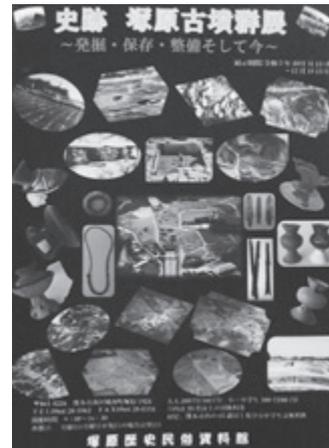
(イ) 史跡 塚原古墳群展～発掘・保存・整備そして今～

期 間 10月31日（火）～12月24日（日）
（開催日数）25日

会 場 塚原歴史民俗資料館特別展示室

入場者 541名

内 容 塚原歴史民俗資料館の開館40周年を記念して、同館建設のきっかけとなった史跡塚原古墳群にスポットを当て、発掘から保存・整備の歴史をたどり、塚原古墳群の今を紹介する展示会。



2 教育普及

(1) 教室・講座

新型コロナウイルス感染症が5類に移行したのを受け予防に留意しながらも制限なしの開催となった。

ア 古文書講座

受講年齢制限なしの通年講座。例年は月1回、第3日曜日に開催している。通常どおり5月から2月まで毎月開催することができた。

前年度に引き続き、熊本史学会会員の花岡興史

氏に「熊本の史料に見る幕藩関係」というテーマで講義をしていただいた。

5.21	兵法者「雲林院弥四郎」	30名
6.18	琉球王尚寧宛島津義久書	29名
7.23	朝鮮引揚者の手紙について	23名
8.20	戦国時代医師曲直瀬道山書状	29名
9.17	細川忠隆・興孝関連書状	31名
10.15	宮本武蔵と雲林院弥四郎	29名
11.19	アビラ・ヒロイン著『日本王国記』	25名
12.17	宮本武蔵の虚像について	25名
1.21	兵法者「雲林院弥四郎」について	28名
2.20	熊本藩御用金調達の一場面	27名



イ 考古学講座

年齢制限なしの通年講座。当館及び熊本博物館の学芸員、近隣町村職員が講師となり開催した。

原始から古代を中心に、各回テーマを設定して講義を行った。古文書講座同様に年通り、5月から2月まで毎月開催することができた。

5.7	「初めて学ぶ考古学」	26名
6.4	日本考古学のあゆみと今	22名
7.2	豊田校区の埋蔵文化財	20名
8.6	石製表飾について	24名
9.3	隈庄校区の埋蔵文化財	24名
10.1	小坂大塚古墳について	24名
11.5	塚原古墳群とその時代	20名
12.3	杉上校区の埋蔵文化財	20名
1.13	堅志田城について	15名
2.26	益城町の被災文化財の復旧	13名



ウ 塚原こども体験塾

小学5・6年生対象の通年講座。様々なものづくりを体験し、伝統文化のすばらしさとともに物づくりの楽しさを学んだ。

6.23	開講式、土器づくり体験	4名
7.28	土器焼成と火起こし体験	4名
8.25	石器づくり体験	2名
9.22	編布づくり体験	3名
10.27	網代編体験	5名
11.24	古代織体験	4名
12.22	埴輪づくり体験	2名
1.26	藍染体験	3名
2.24	埴輪焼成と土器でご飯炊き	



エ 編布コースターづくり教室

年齢制限なしのワークショップ型体験教室。縄



文時代から編まれている編布編の手法でコースターを作成した。

実施日 4月16日(日)

参加者 13名

オ 土器づくり教室(春)(秋)

年齢制限なしのワークショップ型体験教室。縄文・弥生土器の製作技法である輪積法により制作した土器を雲南式土窯により焼成した。応募総数(春38名、秋20名)

(春) 実施日 4月23日(日)

参加者 15名

(秋) 実施日 10月29日(日)

参加者 18名



カ 押し花缶バッジづくり

年齢制限なしのワークショップ型体験教室。野草や紅葉した落ち葉の押し花を使ったオリジナルの缶バッジを制作した。応募総数25名(抽選)。

実施日 5月28日

参加者 20名



キ 榎実鉄砲を作って遊ぼう

小学生対象のワークショップ型体験講座。竹で作った空気鉄砲に榎実を詰めて的あてゲームを行った。

実施日 6月3日(土)

参加者 16名



ク 藍染体験教室～藍の色は愛の色～

年齢制限なしのワークショップ型体験教室。持参した布をタデ藍の乾燥葉を使った絞り染めを行った。毎年度人気があることから今年度は5回実施した。応募総数は第一回から(54名、76名、43名、21名、33名、20名)

実施日	参加者
6月25日	17名
7月30日	22名
9月24日	19名
10月22日	21名
1月14日	18名



ケ 古代織体験教室

年齢制限なしのワークショップ型体験教室。弥生時代以降日本で行われてきた地機による布織

体験を実施した。麻ひもとアクリルの毛糸を使い、25 cm×30 cmの布を織りあげた。

実施日 8月27日

参加者 16名



コ 網代編体験教室

年齢制限なしのワークショップ型体験教室。縄文時代の遺跡から出土する網籠や土器の圧痕に残る編み方でコースターを制作した。

実施日 9月10日

参加者 9名



サ 学芸員と歩く野外博物館(秋)

年齢制限なしの教室。野草の観察と周辺の遺跡巡り。例年春と秋の2回実施しているが、今年度は秋のみ実施した。

実施日 10月21日(日)

参加者 3名



シ 土器のランプシェードづくり

年齢制限なしのワークショップ型体験教室。粘土を板状に延ばし、筒に巻いて胴部を作成し、様々な形の透かしを開けたものを乾燥させ、雲南式の土窯で焼き上げた。応募総数28名。

実施日 11月23日(日)

参加者 18名



ス オリジナル埴輪づくり教室

年齢制限なしのワークショップ型体験教室。古墳時代の埴輪づくりと同じ輪積法によるオリジナルの埴輪づくり。応募総数59名(抽選)。

実施日 1月28日(日)

参加者 21名



セ 土笛づくり教室

年齢制限なしのワークショップ型体験教室。卵型に成型した粘土の内部をくりぬき、穴をあ



けて弥生時代の楽器「土笛」を制作した。応募
総数 38 名（抽選）

実施日 3月3日（日）

参加者 25名

（2）その他の活動

ア 下益城城南中学校火の君教室

舞切りによる火起こしと塚原古墳群解説

実施日 5月19日（金）

参加者 5名

イ 下益城城南中学校火の君教室

体験教室として編布づくりを指導。

実施日 10月12日（木）

参加者 5名

ウ 熊本市教育相談室フレンドリー

体験教室として編布づくりと勾玉づくり
を指導。

実施日 10月20日（金）

参加者 38名

エ 下益城城南中学校特別支援学級

体験教室として土器づくりを指導。

実施日 10月26日（木）

参加者 12名

（3）博物館実習生の受け入れ

8月15日（火）～8月20日までの6日間、
熊本大学の歴史学科、人間総合学科から各2名
計4名を受け入れ、博物館活動について指導を
行った。内容については以下の通り。

8.15 オリエンテーション、館の概要につい
て、企画展基本構想作成

8.16 民俗資料の整理、企画展基本設計作成

8.17 考古資料の整理（被災資料整理作業・
記録）、企画展展示案作成（実施設計）

8.18 考古資料の整理（被災資料整理作業・
記録）、企画展展示案作成（実施設計）

8.19 歴史資料の整理（写真撮影・データベ
ース入力）、企画展展示案作成（実施設計）

8.20 企画展事案作成（レイアウト案作成）
企画展展示案プレゼンテーション、実習
報告書作成

（4）職場体験・ナイストライ

下益城城南中学の特別支援学級生を対象に、
体験学習について学んでもらった。

3 収集保存

（1）資料の利用

ア 資料特別利用

6.14 塚原古墳群航空写真 1点
（株）浜島書店ライツ管理部

7.19 塚原古墳群航空写真 1点
個人

3.5 円形透孔器台（新御堂遺跡） 1点
愛媛県埋蔵文化財センター



イ 資料館外貸出

2.22～5.27 陳内廃寺出土 銘入瓦 1点
くまもと文学・歴史館



令和5年度熊本市塚原歴史民俗資料館入館者数

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
一般	大人	61	106	70	69	168	76	117	107	68	103	96	75	1116
	小人	6	10	5	2	23	1	1	8	5	3	0	8	72
団体	大人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小人	0	0	0	0	0	0	0	67	0	0	0	0	67
計		67	116	75	71	191	77	118	182	73	106	96	83	1255

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
免除	大人	70	117	113	124	126	123	122	102	103	72	143	81	1296
	幼児	8	19	24	12	36	15	10	10	2	14	15	6	171
	小中学生	35	33	54	92	197	145	80	59	10	73	314	169	1261
計		113	169	191	228	359	283	212	171	115	159	472	256	2728

合計	180	285	266	299	550	360	330	353	188	265	568	339	3983
----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------